

らせん階段 (1946)

THE SPIRAL STAIRCASE

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 83分

初公開日 1949/02/15

公開情報 セントラル

【解説】

ドイツ、ウーファ映画で活躍し、40年以降はナチを逃れアメリカに渡り、同じ様な立場のF・ラングや、またヒッチコックとも毛色の違うサスペンス映画を撮り続け、彼らと人気を三分したシオドマク。この作品は、ヒッチの華麗なる技巧とは無縁で、ラングの明晰さともまた異なった直截さで、グルーミーな雰囲気醸成に秀でたニューロティック・スリラーを連発した彼の代表的傑作である。今世紀初頭、ニューイングランドのとある郊外の古い屋敷に住む病床の老婦人（バリモア）の世話を焼くため雇われた娘ヘレンは、子供時分に遭った火事で両親が焼死したショックから、耳は聞こえるが口がきけなかった。屋敷は夫人の他、継子のウォーレン教授（ブレント）と、その女秘書ブランシュ（フレミング）やアル中の家政婦（ランチェスター）がおり、そこへヨーロッパから実子スティーブ（オリヴァ）が帰ってくる。おりしも、町では不具の娘を狙った連続殺人が起きており、夫人はヘレンに土地を去るよう勧める。そこへブランシュが殺されるという事件が起こり、スティーブを疑ったヘレンは彼を部屋に閉じ込めるが……。本作で大いに売り出した主演のマクガイアの美しさ、名優バリモアの風格ある演技も印象深い。何より、題名にある階段を使ってのラスト・シーケンスの恐怖演出が迫力充分だった。なお、75年にイギリスでジャクリン・ピセット主演（監督ピーター・コリンソン）でリメイクされている。

【クレジット】

監督	ロバート・シオドマク	Robert Siodmak	
製作	ドア・シャリー	Dore Schary	
原作	エセル・リナ・ホワイト	Ethel Lina White	
脚本	メル・ディネリ	Mel Dinelli	
撮影	ニコラス・ムスラカ	Nicholas Musuraca	
編集	ハリー・W・ガースタッド	Harry W. Gerstad	
	ハリー・マーカー	Harry Marker	
音楽	ロイ・ウェッブ	Roy Webb	
出演	ドロシー・マクガイア	Dorothy McGuire	ヘレン
	ジョージ・ブレント	George Brent	ウォーレン教授
	エセル・バリモア	Ethel Barrymore	ウォーレン夫人
	ケント・スミス	Kent Smith	ドクター・パリー
	ロンダ・フレミング	Rhonda Fleming	ブランシュ
	ゴードン・オリヴァー	Gordon Oliver	スティーヴ・ウォーレン
	エルザ・ランチェスター	Elsa Lanchester	オーツ夫人
	サラ・オールグッド	Sara Allgood	バーカー
	リス・ウィリアムズ	Rhys Williams	オーツ

